



2022年11月10日

各 位

会社名 株式会社リロググループ
代表者名 代表取締役CEO 中村 謙一
(コード: 8876 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 CFO 門田 康
(TEL: 03-5312-8704)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表しました2023年3月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正 (2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A) (2022年5月12日公表)	百万円 125,000	百万円 22,400	百万円 23,500	百万円 15,800	円 銭 103.25
今回修正予想 (B)	—	—	—	20,700	135.28
増減額 (B-A)	—	—	—	4,900	
増減率 (%)	—	—	—	31.0%	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	156,571	18,505	20,198	15,644	102.79

2. 修正の理由

既にお知らせしているとおり、2022年7月29日付でBGRSグループ(BGRS, LLC、BRPS LLC および BRER SERVICES INC. とそのグループ会社の総称)の全株式をSIRVAグループ(SIRVA Holdings, Inc. とそのグループ会社の総称)へ譲渡したことにより、その売却損益を含めた非継続事業の損益として4,859百万円を計上することとなったため、親会社の所有者に帰属する当期利益に影響することから、2022年5月12日公表いたしました通期の業績見通しについて、上記の通り修正いたします。

なお、配当につきましては、株主の皆様に対する利益還元を経営における重要課題の一つとして捉え、30%前後の配当性向を目安にするとともに、一過性の特殊要因による影響を必要に応じて調整することで、安定的な利益還元を図ることを基本方針としております。

今回の業績予想の修正につきましては、BGRSグループの株式譲渡における一過性の要因による影響であることから、期初の配当予想から据え置いております。

以 上